

万博開催後の取組について

淀川舟運活性化協議会
令和7年2月

淀川舟運活性化協議会 の目的

- 淀川舟運活性化協議会として、万博開催前の取組として、令和5年1月に作成した「中間取りまとめ」を推進し、淀川舟運の新たな展開を含め、舟運を活用した地域振興策を展開。
- 万博開催以降も、規約の目的のうち、地域振興を含む舟運振興策や新しく通行可能となる大堰閘門の活用など、継続して淀川舟運活性化プロジェクトを推進。

■ 舟運活性化協議会規約における目的

- (1) 万博までの具体的な目標設定 ⇒ 中間とりまとめで実施
- (2) 舟運活性化プロジェクト
 - ⇒【災害時】水上輸送訓練の実施－水上輸送の活用更新
 - ⇒【平常時】中間取りまとめで実施－魅力的な観光地の創出
- (3) 持続的な舟運振興策 ⇒ 中間取りまとめで実施
- (4) 淀川大堰閘門等施設の活用方法 ⇒ 淀川大堰閘門の整備（R6年度末通航可能）－閘門通航後の活用展開
- (5) その他淀川舟運の活性化に必要な事項

○万博開催以降の取組（案）【淀川舟運活性化プロジェクト】

- ・万博開催における淀川～夢洲航路の運航（舟運を活用した社会実験）
- ・大堰閘門通航を活用した新たな航路の展開（舟運事業者との連携）
- ・地域防災計画における船着場の活用、水上輸送の実効性を踏まえた災害対応訓練の実施
- ・災害時の確実な輸送体制、住民避難への活用など新たな防災対策の拡充
- ・災害時に効果的に活用するための、淀川舟運の認知度向上（沿川自治体イベントと連携した社会実験）

サイクリングとの連携
(R1社会実験)

淀川

阿良川

八軒家浜

毛馬

毛馬閘門

淀川大堰

柴島

守口市

佐太

寝屋川市

点野

鳥飼

摂津市

枚方

大塚

枚方市

高槻市

島本町

背割堤

桂川

三栖閘門

久御山町

木津川

宇治川

天ヶ瀬ダム

宇治市

宇治かわまち

京都市

京都府

大阪市

既設

計画

観光船航路 (八軒家浜～枚方)

災害時緊急調査訓練 (R2社会実験)

秋の伏見背割堤クルーズ (R3社会実験)

淀川舟運活性化協議会のこれまでの取り組み状況

舟運活性化協議会での取組状況 (R6年度末)

緊急物資輸送訓練
—海上からの緊急物資輸送を想定した訓練 (R6.9社会実験)

関西の文化・人情を感じるおもてなしクルーズ
(インバウンド向け) (R5.2社会実験)

船内コンテンツの充実化
船内でミニコンサート (R4.12社会実験)

十三のアート(淀壁)体験と梅田夜景クルーズ
(インバウンド向け) (R5.11社会実験)

淀川大堰～大阪湾航路
(R6年度末未開通)

十三船着場
(R6年度末未完成)

十三かわまち

淀川大堰開門
(R6年度末未開通)

2025・関西万博

舞洲

夢洲

大阪湾

USJ

堂島川

土佐堀川

八軒家浜

柴島

毛馬

毛馬開門

新北野

海老江

守口市

大阪市

淀川

佐太

寝屋川市

点野

鳥飼

摂津市

枚方市

高槻市

枚方

枚方かわまち

八幡市

八幡かわまち

背割堤

島本町

イメジ

枚方～伏見航路
開通

伏見船着場
(R6年度末未完成)

三栖開門

桂川

伏見

伏見かわまち

京都府

久御山町

木津川

宇治川

天ヶ瀬ダム

天ヶ瀬ダム 観光放流

宇治かわまち
(拡大)

宇治市

京都府

京都市

<凡例>

船着場(既設)

船着場(整備中)

淀川クルーズFESTIVAL
伏見航路の開通や淀川沿川の各地で開催される沿川イベントやサイクルイベントと連携 (R6.10社会実験)

沿川イベント連携クルーズ
淀川沿川の各地で開催される沿川イベントやサイクルイベントと連携 (R5.11社会実験)

船内コンテンツの充実化
テーマパーク帰りの船内でアフタヌーンティコースを提供 (R4.12社会実験)

Eボートイベント
(R4.10社会実験)

天ヶ瀬ダム 観光放流

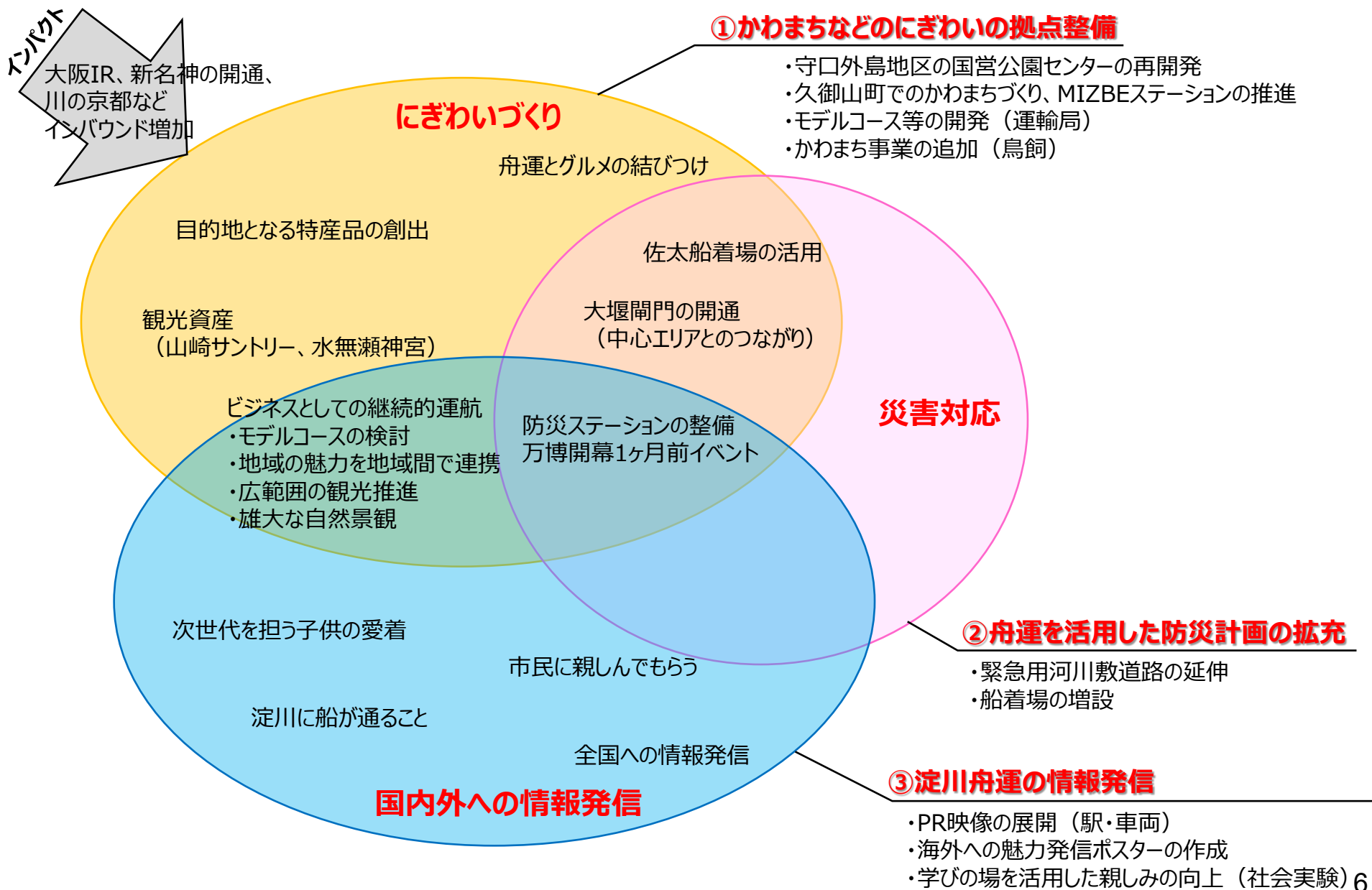
宇治かわまち (拡大)

10/13船上懇談会の意見とりまとめ

にぎわいづくり、国内外への情報発信、災害対応

・淀川は、「大阪のまちづくりグランドデザイン」において、河川空間を生かした連携、魅力あるまち作りの基軸として位置付けられている。大阪府としては、引き続き淀川舟運活性化協議会や淀川沿川まちづくりプラットフォームを通じて地域資源の魅力発信、 淀川沿川の賑わい作り に取り組んでいきたい。	大阪府
・舟運を楽しんでもいただけるよう、佐太緊急用船着場を活用できるとよい。防災だけでなく、 市民に川に親んでもらうためのかわづくり に期待している。	守口市
・枚方市では、淀川の自然や歴史資源を市民や市外から訪れた人が楽しめる取り組みを「枚方万博」と名付け、推進している。大阪・関西万博の機会に、 淀川で船が運航されることを見据え、枚方市が目的地になれるよう、特産品の創出などの取り組みを進めている。	枚方市
・淀川舟運は観光資源として非常に期待できる。 「舟運」と「グルメ」を結び付けると、多くの観光客に利用してもらえるのではないか。また、万博以降の舟運についても、各自治体と協力しながら盛り上げていきたい。	摂津市
・島本町では、町の歴史や水に因んだ町おこしを進めており、 サントリー山崎蒸留所や水無瀬神宮等の観光と、舟運を繋げていきたい。	島本町
・大阪・関西万博を契機に、 観光の視点で舟運が発展していく可能性がある。 寝屋川市としてできる方策を考えていきたい。	寝屋川市
・大阪・関西万博の終了後も、 クルーズと観光ガイドツアーを掛け合わせた体験プログラム を企画するなどして、引き続き活性化に取り組んでいきたい。	高槻市
・京都の川巡りをテーマに、「文化」や「産業」、「地域を繋いできた川」をキーワードとして、京都の魅力を再構築するための取り組みを進めている。今回のような、大阪府と京都府が舟運でつながるイベントのように、それぞれの地域の 魅力を地域間で連携 して一緒に伝えていけるとよい。	京都府
・宇治市には船着場がないため、Eポートによる川下りが行われている。淀川舟運の活性化を図る上では、宇治市まで船が運航されるようになるとうい。また、災害時に舟運を活用したい思いがあり、宇治市まで船が運航できるようにしていただきたい。	宇治市
・下流域から宇治市までは京阪電鉄を利用して来てもらい、宇治市から下流域にEポートで川を下ってもらうような、 広範囲での観光を推進 したい。	
・ インバウンドの観光客 の方が増加し、既存の交通手段だけでは賄いきれないことが危惧される中で舟運が移動または観光の選択肢の一つとしてこれから注目をされるとよい。また、 三川が合流する箇所には非常に雄大な自然の風景 があり、そのような風景を楽しんでももらえるような仕組みや動線を今後作っていききたい。	八幡市
・かつて船着場があった付近に、防災ステーションを整備いただく予定であり、整備後は、住民の憩いの場としても利用したい。船着場も残していただき、地域資源を活かした、交流人口の増加に繋げたい。	久御山町
・現在、京都市内は観光客が集中するという課題がある。そのため、 周辺を含めた観光周遊や体験型の観光案内 を考えており、その点で淀川の舟運は非常に魅力がある。	京都市
・淀川舟運は、大阪・京都を結ぶ、極めて魅力的で重要なプロジェクトと認識している。淀川舟運を、 全国に発信していくことが重要 と考えており、関経連の観光本部と一体になり、情報発信を進めていきたい。	関西経済連合会
・当協会では、万博に向けて、航行している船がどこを走っているか、全て分かるような水上交通システムを開発した。このシステムを淀川沿川にも活用し、活性化に努めていきたい。	大阪水上安全協会
・阪急沿線でもかわまちづくりが行われることになり、新しい鉄道を引く計画とあわせて、10年20年かけての地域を盛り上げていきたい。 淀川舟運にも期待しており、情報発信 や地域活性化方策などを一緒に進めていきたい。	阪急電鉄
・淀川沿川には、地域の歴史や文化、自然などの数多くのコンテンツがあり、それらを掘り起こし、創出することで、地域の活性化に寄与したい。そのためには、地域の取り組みをもっと発信して、 次代を担う子どもたちに知っていただき、愛着を持っていただく取り組み が必要と考えている。	京阪HD
・引き続き、万博及び万博後のIR開業に向けて、 水都大阪・関西の魅力を国内外に発信 していきたい。	大阪商工会議所
・水都大阪コンソーシアムでは、万博に向けて、大阪市内中心部から船を乗り継ぎ、夢洲までクルーズする社会実験を行っているところ。 淀川大堰閘門の開通により、中心部エリアとの繋がりが強くなることを期待する。	水都大阪コンソーシアム
・全国に 淀川で船が通れること を知っていただきたい。万博は非常に良い機会であり、万博後もPRを継続することが重要と考えている。	近畿地方整備局
・運輸局では、「大阪・関西万博に向けた関西観光アクションプラン」を作成しており、その中で、淀川舟運を活かした賑わいづくりを、重要事業に位置付けている。同事業では、 モニターツアーや船内コンテンツの検討、モデルコースの検討 を進めており、ビジネスとしての継続的な運航に繋げていきたい。	近畿運輸局

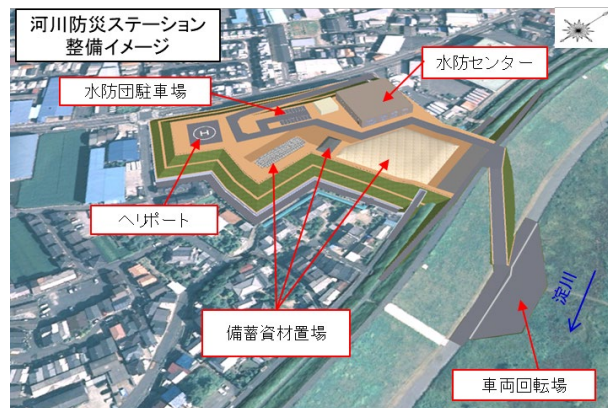
船上懇談会の意見分析



①かわまちなどのにぎわいの拠点整備

鳥飼かわまちづくり

- ・防災ステーションと連携したかわまちづくり計画案の作成



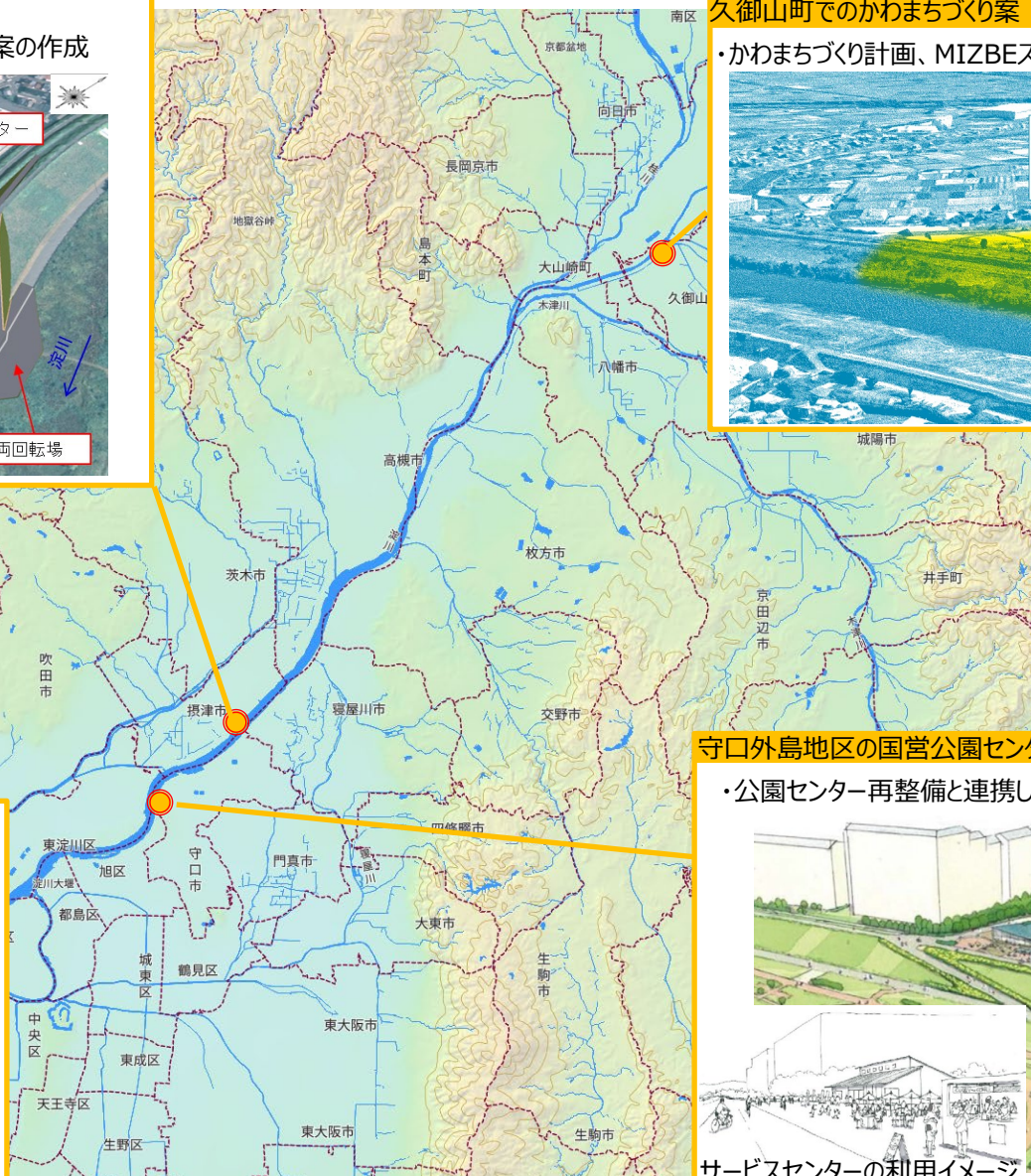
久御山町でのかわまちづくり案（MIZUBEステーション）の推進

- ・かわまちづくり計画、MIZUBEステーション計画案の策定



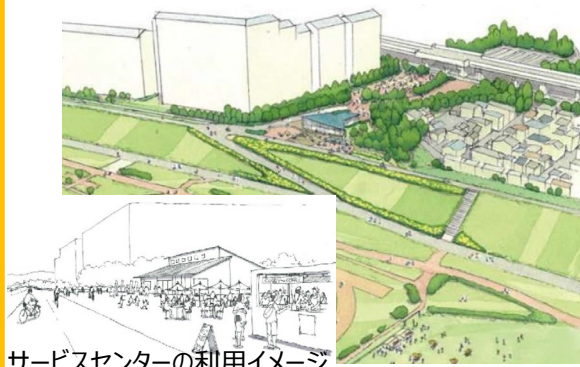
モデルコース等の開発

- ・地域と舟運を繋ぐモデルコース等の開発



守口外島地区の国営公園センター再整備

- ・公園センター再整備と連携した定期イベントの実施



サービスセンターの利用イメージ

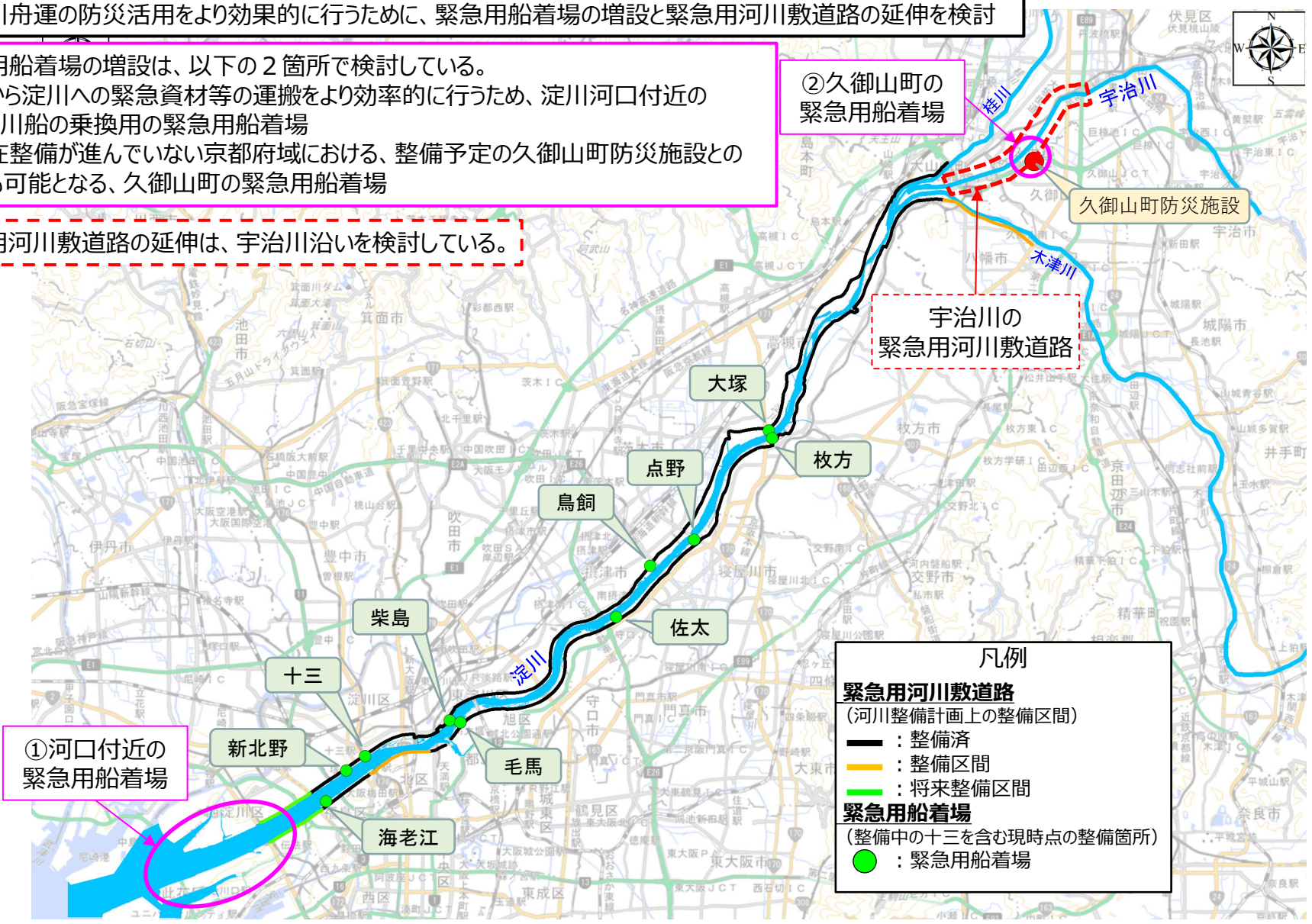
②舟運を活用した防災計画の拡充

●淀川舟運の防災活用をより効果的に行うために、緊急用船着場の増設と緊急用河川敷道路の延伸を検討

緊急用船着場の増設は、以下の2箇所で検討している。

- ①海から淀川への緊急資材等の運搬をより効率的に行うため、淀川河口付近の海船と川船の乗換用の緊急用船着場
- ②現在整備が進んでいない京都府域における、整備予定の久御山町防災施設との連携も可能となる、久御山町の緊急用船着場

緊急用河川敷道路の延伸は、宇治川沿いを検討している。



③淀川舟運のイベントによる情報発信

PRの展開（駅・車両）



ポスター掲載スケジュール

- ①阪急電車中吊り 11/25～1/26
- ②京阪駅（主要11駅） 12/23～1/5



PR動画

動画放映スケジュール

- ①梅田阪急(BIGMAN) 12/23～1/19
- ②京阪天満橋駅、三条駅 12/23～1/6

学びの場を活用した親しみの向上



船を活用した 体験学習のイメージ



ジュニア河川レンジャー体験学習

淀川河川事務所の取組

海外への魅力発信ポスターの作成

外国人向け広報ツールの事例



京阪
阪急の取組 9

3. 淀川舟運の情報発信

（１）淀川舟運イベントの継続的な実施

淀川を船で繋ぐイベントの実施
イベントPR映像、ポスターの展開

（２）国内外に向けた情報発信

海外への魅力発信ポスターの作成
学びの場を活用した親しみの向上
(社会実装)

確実な避難体制の構築【水上輸送訓練】 地域防災計画の内容拡充

(3) 防災訓練の実施

確実な避難体制の構築【水上輸送訓練】 地域防災計画の内容拡充

三橋開闢 伏見 広範囲での観光

久御山
MIZBEステーション

インバウンド対応

・京都府の観光エリアとして、現在、「京都市」、「海の京都」、「森の京都」、「お茶の京都」、「竹の里・乙訓」に加え、新たな観光エリアとして、「川の京都」の取り組みが進められている。

フラッグシップ・アクション

觀光

【目指す姿】 いにしえより、京都の文化や産業と深く関わり、地域をつないできた「川」をキーワードに、京都の魅力を再構築し、人を呼び込み、新たな交流と連携を生み出す京都

○ 淀川舟運の復活を契機に、淀川沿川の自治体が連携し、淀川クルーズや電車マルシェ、沿川の観光スポーツ巡りなどとなる「淀川舟運フェスティバル」を令和7年5月に開催
(想定会場：京都市伏見区、宇治市、八幡市、久御山町 など)

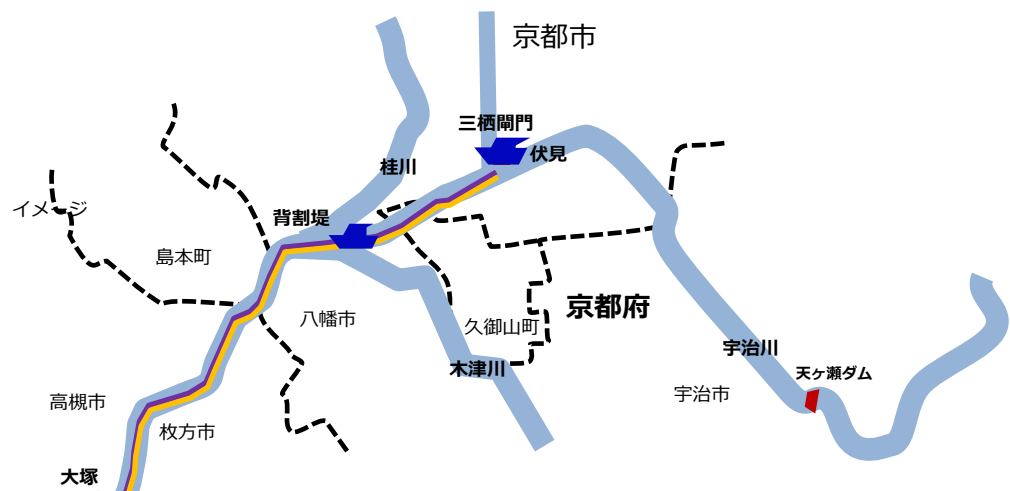
○ また、令和6年10月13日(日)には万博開幕6か月前に合わせて、淀川全国において、観光船の運航や水上アクティビティ、沿川自治体による様々なイベントなどが実施される「淀川クルーズFESTIVAL」を開催
(想定会場：京都市伏見区、宇治市、八幡市 など)

○ 「京都の川」を通じて育まれてきた京都の文化や産業の歴史の奥深き学び機会や、川の見えを味わうことができる料理・川を通したアクティビティなどを体験できる観光コースを造成
(想定：河川＝鴨川、宇治川、桂川、伊賀川、琵琶湖湖流、高瀬川、由良川、華山川など)



No.	名 称	概 要	コース・船着場	対 象	時 期	実施主体
①	緊急用船着場を活用した防災訓練等	・災害時を想定した緊急物資等の運搬の検証 ・災害時を想定した帰宅困難者の輸送訓練	十三（大阪市）⇒淀川大堰閘門⇒大堰閘門上流の緊急船着場	関係者	R7年9月～10月（予定）	整備局 自治体 舟運事業者
②	「川の京都」京都・大阪一気通貫イベント	淀川大堰閘門により新たに開通した京都・大阪の一気通貫ルートを活用した淀川沿川イベント	伏見⇒枚方⇒淀川大堰閘門⇒十三⇒（夢洲）	関係者 一般	R7年5月（予定）	整備局 京都府 自治体 舟運事業者
③	万博会場来場者輸送社会実験	万博会場への来場客輸送	十三(大阪市)⇒夢洲	関係者 一般	R7年4月～10月（予定）	整備局 舟運事業者
④	淀川舟運を生かした賑わいづくり実証実験	「淀川舟運を活用した賑わいづくり」の定着を目指したモニターツアーの実施	伏見⇒枚方⇒淀川大堰閘門⇒十三⇒（夢洲）	関係者 モニター	R7年5月～10月（予定）	運輸局 自治体 舟運事業者

令和7年度社会実験(案)

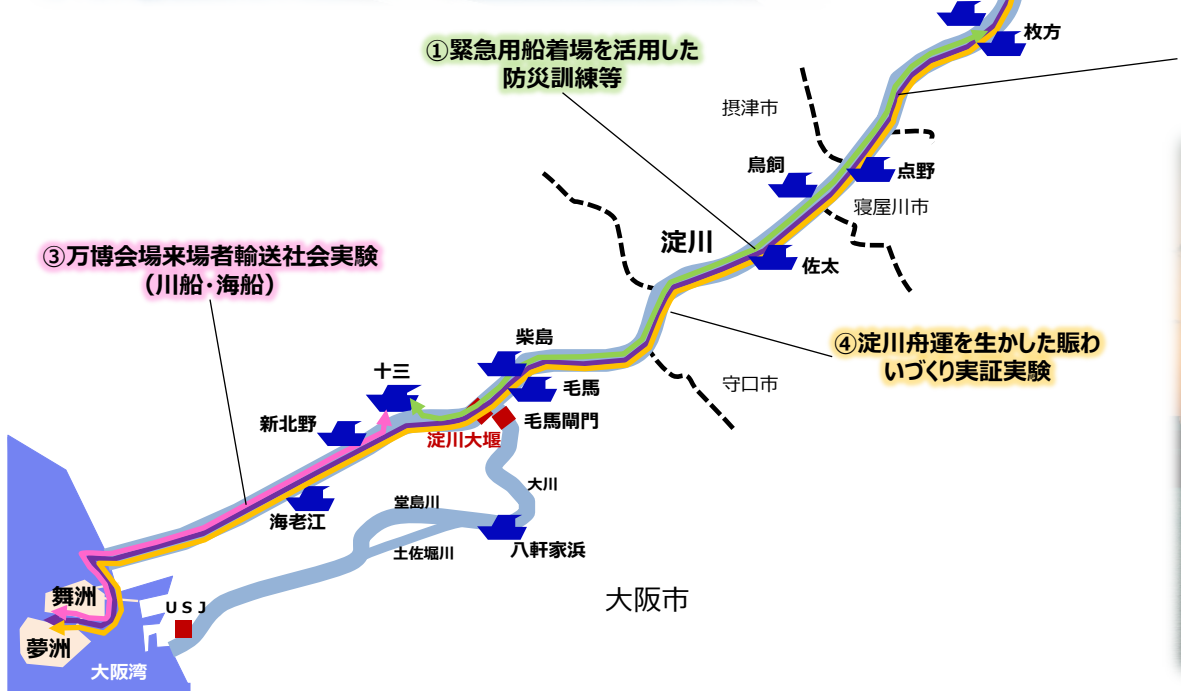


① 緊急用船着場を活用した
防災訓練等

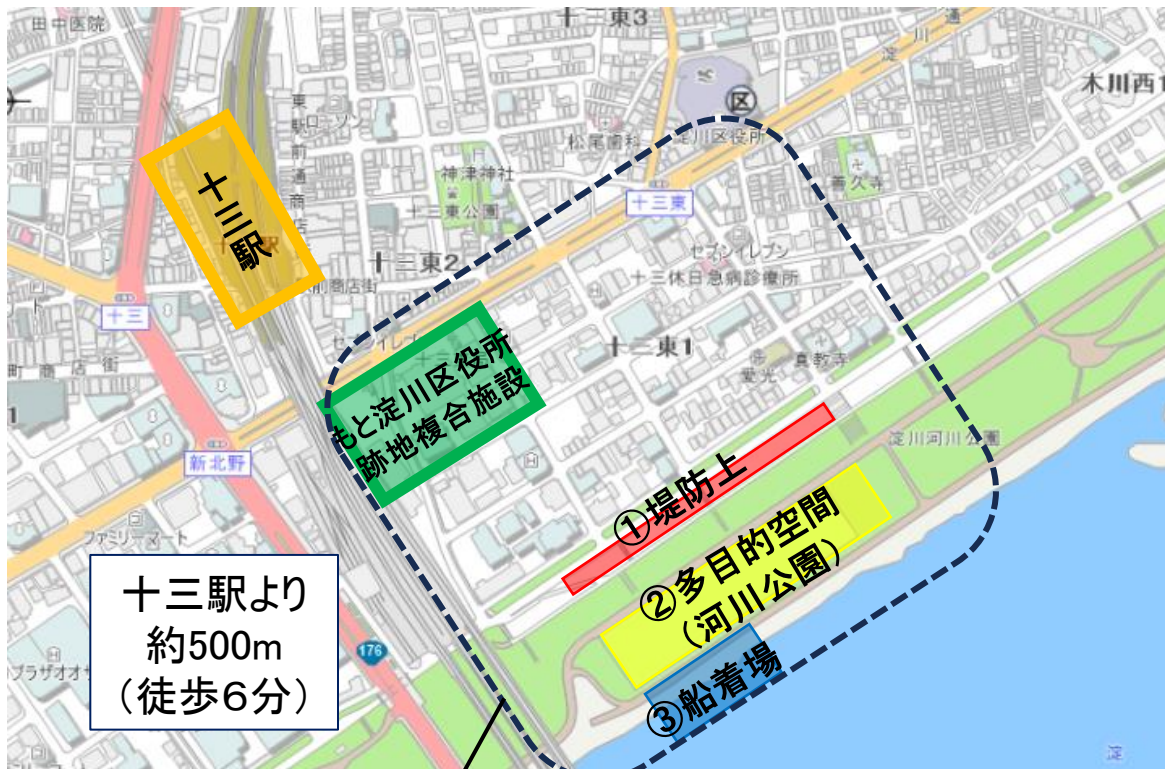
② 「川の京都」京都・大阪
一気通貫イベント

③ 万博会場来場者輸送社会実験
(川船・海船)

④ 淀川舟運を生かした賑わ
いづくり実証実験



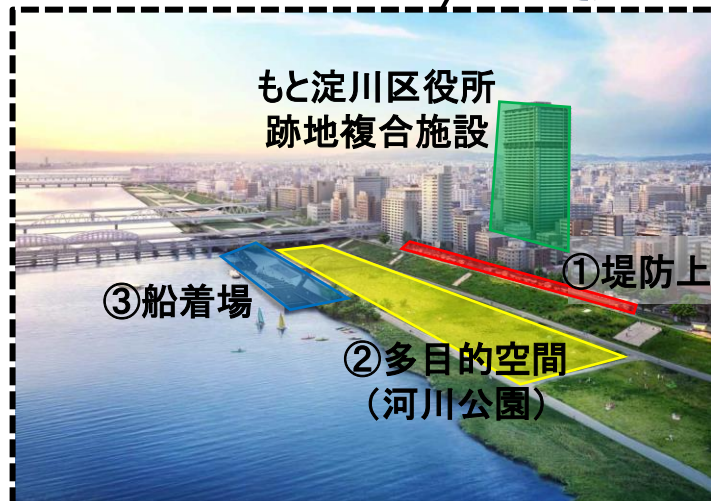
淀川河川敷十三エリアの概要について



【淀川河川敷事業エリアイメージパース】



もと淀川区役所 跡地複合施設



【もと淀川区役所跡地 複合施設】

令和8年4月供用開始予定
(整備施設)

淀川図書館・保育学校施設・スー
パーマーケット・学校・集合住宅等

